



レッチャー社の鳩時計をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

取扱説明書

＊本説明書を組立前にしっかりと読んで下さい。組立手順を間違えると時計を破損させてしまう場合があります。



最重要事項

時計の底に付いている紙の包みを開封しないでください。

鎖が時計内部の輪から外れるのを防ぐため、時計を上下逆さまにしないで下さい。(鎖が外れると時計が機能しなくなってしまいます。)



1. 時計を静かに取り出します。箱から時計を取り出す際、屋根の部分を持ち上げてください。



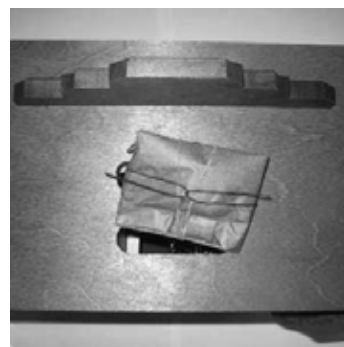
2. その他の別包装にしてあるアクセサリー(振り子やおもり)を箱から出します。その際に時計の底に付いている紙の包みはまだ開封しないでください!



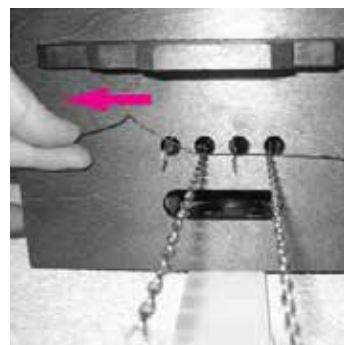
3. 箱についている細長い紙と締め金(モデルにより1つか2つ)を引き抜きます。これらの部品には <PULL OUT>と記載されており、簡単に抜けるはずですが。



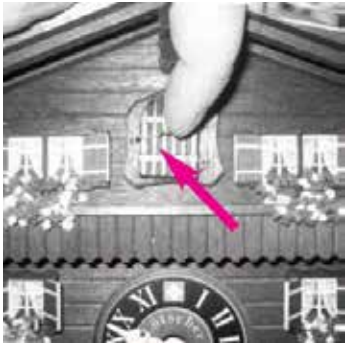
4. 床から2メートルほどの高さしっかりと固定された釘、またはネジに時計を掛けます。時計は振り子が障害なく動けるように床に対して垂直に掛けます。その際時計が左右に水平にかかっていることを確認します。



5. 時計の底にある紙の包みを開封します。



6. この包みには、チェーンが針金で固定されていますが、この針金を引き抜きます。チェーンが絡まっている場合は注意深くほどきます。



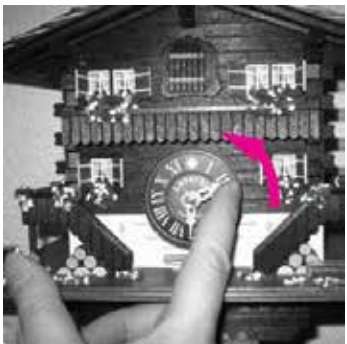
7. 鳩が出てくる窓が開かないように固定している針金を指でまわします。窓が2つある場合は、両方とも針金を回してください。



8. 振り子を時計のベースの部分にある針金の輪にかけます。

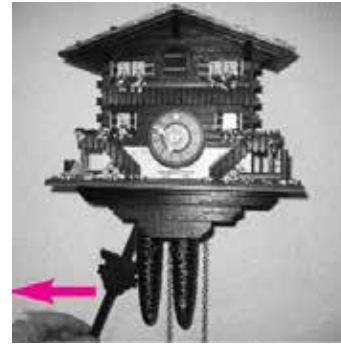


9. おもりをそれぞれのチェーンのフックに掛けます。



10. 時刻を合わせるには分針を反時計回り(左回り)に回します。決して分針と時針を別々に動かさないでください。

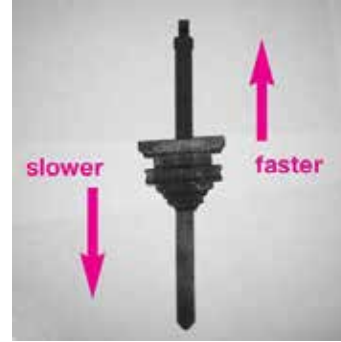
無理やり回すと内部が破損してしまう場合があります。



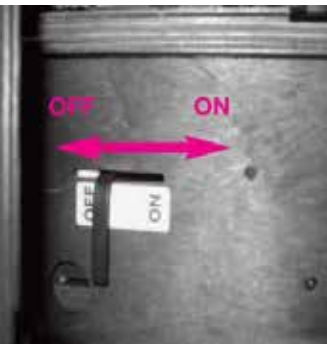
11. 次に振り子を静かに左右に揺らし、時計を始動させます。振り子がチクタク、チクタクと止まらず規則的に動いていたら時計の設置は成功です。

12. モデルにより一日毎、もしくは八日毎に錘が上に来るようにチェーンを下に引っ張ります。

決しておもりを引かないでください。内部の輪を破損してしまう可能性があります。



13. 時間の調整は振り子で行います。時計の動きが実際の時間よりも早すぎる場合は振り子についているディスクを下にスライドさせます。逆に時計の動きが実際の時間よりも遅すぎる場合はディスクを上スライドさせます。



モデルにより、鳩の鳴き声、音楽をONとOFFにすることができます。ONとOFFのラベルのところにあるスティックを動かしてください。